

国道208号 幡保・三丸歩道整備事業

概要

本事業は、歩道及び自転車通行空間を整備することにより、児童を含む歩行者及び自転車等の安全・安心な歩行空間を確保するものです。

現状

当該箇所は、近傍に田口（たぐち）小学校及び3つの高校等が立地しており、通学路に指定されていますが、歩道が無いため、児童を含む歩行者等の安全が確保されていない状況です。

今後

令和6年度は、調査設計を推進します。

整備効果

歩道の整備及び自転車通行空間の新設により、安全・安心な通行空間の確保を図ります。

【位置図】

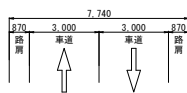


【位置平面図】

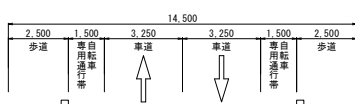


【横断図】

兼木交差点側 (現況)



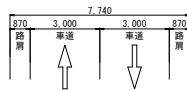
(計画)



歩道の新設及び
自転車通行空間の新設

←→ : 対策の内容

新茶屋交差点側 (現況)



(計画)

- ・幅員2.5mの歩道を整備します。
- ・幅員1.5mの自転車通行空間を整備します。

【整備前状況写真】

兼木交差点側



新茶屋交差点側

